

# 平成30年度

# 年間指導計画

## 【1歳児クラス】

		園長	主幹	担当	
保育目標		一人ひとりの発達に応じた援助のもと、身の回りの物事への興味関心を広げ、1日の生活リズムを整えながら、食事、排泄、着脱など、身の回りの事を自分でしようとする ・保育者や友だちと一緒に関わって遊ぶ楽しさを知り、自分の思いを言葉や態度で相手に伝える			
年間区分		I 期(4月～6月)	II 期(7月～9月)	III 期(10月～12月)	IV 期(1月～3月)
ねらい		・新しい環境に徐々に慣れ、安心して過ごす ・保育者と一緒に好きな遊びを見つけ、1日を楽しみ過ごす	・保育者や友達と一緒に体を動かして遊ぶ ・ことも園での生活リズムに慣れ、安心して過ごす	・保育者に励まされながら、自分の事を自分でしようとする気持ちを持つ ・リズムに合わせて体を動かしたり、保育者の模倣をして、表現したりする楽しさを味わう	・大きくなった喜びを感じながら、簡単な身の回りの事を自分でしようとする ・喃語や態度、言葉での思いや欲求を相手に伝えようとする
養護	生命	・家庭と連絡を密にする中で、排泄、発達状況を把握し、一人ひとりに合ったリズムでゆったり過ごす ・安心して気持ちよく生活できるように配慮する	・事故や怪我のないように、安全に気をつけながら、一人ひとりの行動をしっかり把握していく ・室内の気温や湿度に気を配り、快適な空間を作っていく	・室内外の気温・室温・湿度の調節を行い、快適に過ごせるようにする ・自分でやりたいという気持ちを引き出すように配慮し、事故やケガのないようにしていく	・自分でやりたいという気持ちを大切にしながら、できないところは援助し、満足感が味わえるようにする ・できたことを十分に認め、褒めていくことで次につなげていく
	情緒	・甘えや欲求を満たしながら、心の安定を図れるようにする ・保育者に見守られながら、安心して過ごせるようにする	・子どもの健康状態を見て、遊びの方法を考えたり、休息を十分に取ったりする ・子どもの欲求や気持ちなどを、一つひとつ丁寧に受け止め、援助していく	・保育者や友達との関わりを喜んだり、関心を示したりするように接していく ・子どもの意欲を受け止め、自分でできた喜びを味わう ・保育者と十分に関わり、安心して遊ぶ	・友だちや保育者と関わる中で自分でしようとする気持ちを尊重する ・子どもの気持ちを共感し、表現力や感性を養っていく
教育	健康	・保育者の声掛けで、衣服の着脱や手洗いをを行い、清潔になった事の気持ちよさを知る ・戸外で体を沢山動かしてのびのびと遊ぶ	・梅雨や夏を快適に過ごすために、水分や休息(午睡)などを十分に取り、健康に過ごす ・プール遊びの時は水温に注意し、無理なく遊べるようにしていく	・衣服の着脱を自分でしようしたり、自分からおまると座れるようになる ・手洗いの習慣を身に付け、清潔にすることの心地よさを感じる	・気温の変化や活動に合わせて衣服を調節し、厚着にならないようにする ・食事や排泄時のリズムを整えていく ・自分で手をまくり、手洗いの習慣を身に付け、清潔にすることの心地よさを感じる
	人間関係	・保育者との関わりや親しみを持つ ・保育者や友達に関心をもち、一緒に過ごす事を喜ぶ	・いろいろな欲求や要求を優しく受け止めていき、安心して過ごせるにする ・保育者と一緒に遊ぶ中で、友達との関わりをもてるようにする	・友達や保育者の名前を呼んだり、異年齢の子どもへの関心を持つ ・遊びを通して、友だちと関わる楽しさを広げていく	・様々な人と関わる中で、思いやりの気持ちを持てるように導いていく ・好きな友達や保育者と関わりを持つようにする
	環境	・戸外に出て、好きな遊具や場所で遊ぶ ・季節に触れ親しむ	・自然や身の回りがある、さまざまな物に興味関心を持つ ・園庭整備、固定遊具の安全点検を十分に行う ・散歩場所は事前に下見をする ・気温に応じて遊ぶ場所を考え、戸外で遊ぶ場合は、木陰を探し、水分補給をこまめに摂るようにする	・手遊びや歌を通して、物の名前に関心を持つ ・自然の変化に触れて、探索活動を十分に楽しむ	・気温や体調に気をつけ、自然に触れて遊ぶ事を楽しむ ・良いこと、悪いことを知らせていき、理解できるように促していく
	言葉	・自分の欲しいものや自分の思いを、言葉やしぐさで伝えようとする	・季節に合った絵本や紙芝居を用意していく ・保育者が仲介しながら、友達との遊びの中で、言葉のやり取りができる場面を作っていく	・簡単な言葉を理解し、保育者と言葉のやりとりを楽しむ ・簡単な言葉遊びや、言葉のやり取りを通して、言葉を覚える	・生活のその場に合った言葉を使えるように、声を掛けていく ・二語文が増え、友だちや保育者と言葉や会話のやり取りを楽しむ
	表現	・歌や音楽、手遊び等を喜び、体を動かして反応する ・保育者と一緒に製作することを楽しむ	・季節に合った曲を取り入れていく ・感触遊びを通して、さまざまな感触を体全体で楽しむ	・季節の歌、好きな歌に触れ、一緒に歌う ・保育者や友達と一緒に体を動かすことや、音楽に合わせて踊ったり表現したりすることを楽しむ	・保育者を模倣したり、表現する楽しさを味わう ・ダンスや歌の表現を変化させ、楽しむように配慮する ・さまざまな経験を通して、自分なりに表現できるように導いていく
食育	・保育者友達と一緒に、楽しい雰囲気の中で食事をする ・こぼしながらも手やスプーンで食べようとする	・食べたことない物、苦手な物も、励まされて意欲的に食べようとする ・以上児が育てている野菜に興味を持つ ・スプーンに慣れ、手助けされながらスプーンで食べる	・様々な行事を通して、色々な食材に興味を示し、楽しく食べる ・咀嚼し、苦手な物でも自分から食べようとする	・スプーンを上手に持って、美味しく楽しい雰囲気でお食事を食べられるようにする ・食事のマナーを知る	
健康・安全	・安全な場所で物を大切に扱い、安全に遊ぶとする意志が、だんだん芽生える ・一人ひとりの体質や予防接種などについて確認をする	・夏ならではの遊びが十分に楽しめるように、安全面や衛生面に気をつける ・室温調節、換気などをこまめに行う ・水分補給をこまめに行えるようにする	・園外に出る時は自転車・自動車に気をつけ、道路の端を歩くなどの、交通ルールを知る ・避難訓練・引き渡し訓練でルールを知り、守って行動する	・好きな固定遊具や運動遊具を使って、安全に気をつけて遊ぶように見守る ・感染症が流行する時期なので、戸外から帰った後は手洗いをしたり、清潔を保つ	
環境設定	・保育室や園庭(玩具・遊具・用具など)の点検、確認を十分にし、遊びの環境設定をする	・気温に応じて、夏の遊びが十分に楽しめるようにしていく ・保育者同士が連携をとり、安全な環境を整える	・気温に応じて、感染症が流行してくる時期なので、一人ひとりの健康管理に十分に気を付ける ・季節に触れた遊びが楽しめるように用具を整え、環境設定を行う	・進級する保育室や友達と遊ぶ機会を設け、無理なく新年度に移行できるようにしていく ・季節を感じられるような装飾や保育室の環境、気温に応じた室温、湿度の調節	
配慮事項	・保育者同士の連絡を密にし、一人ひとりの健康、発達状態を把握する ・個々の気持ちを十分に受け止め、触れ合っていく	・活動の後は水分補給をしっかり摂る ・友達同士のトラブルには十分注意し、双方の思いを受け止め、仲立ちをしていく	・自分でやろうとする気持ちを認め、できないところは援助し、自分でできた満足感が味わえるように伝える ・園を取り巻く環境を整え、危険箇所がないかチェックをし、安全に楽しめるようにする	・自分でしようとする気持ちを大切にしながら、できないことをしっかりと把握し、援助していく。また、できた時はしっかり褒め、次回への意欲、進級への期待に繋げていく	
保護者等への支援	・連絡帳や送迎時の会話で、園の様子を具体的に伝える ・怪我などは適切に対応し、必ず口頭で説明する	・疲れが出たり、感染症にかかりやすい時期なので、家庭との連携を密に取っていく ・嘔みつきなどのトラブルが増えてくるので、保護者にも発信していく	・個々に体力がついて活発になっているので、事故やケガに気をつけていくように伝える ・着脱しやすく、活動的な衣服を用意してもらう	・子どもの1年の成長を実感し、喜び合う ・ゆったりとした気持ちで子どもたちの意欲、やる気と関わっていけるように話していく	
行事	・入園進級式・子どもの日の集会・内科検診・園外保育・保育参観・歯科検診・歯みがきの日・観劇会・プール開き	・七夕の日・納涼祭・夏期保育開始	・運動会・災害時引き渡し訓練・さつまいも掘り・内科検診・七五三の日・お遊戯会のリハーサル・お遊戯会・もちつき大会・クリスマス会・冬期保育	・冬期保育・節分の日・保育参観・お別れ遠足・春期保育	
保育教諭の自己評価					